

## 第3回伊勢原市歴史文化基本構想策定委員会 会議録

### 1. 開催日時

平成27年10月2日（金）午後3時～午後5時

### 2. 開催場所

中央公民館3階・会議室B

### 3. 出席した委員

鈴木良明(委員長)、谷川雅一(副委員長)、川島敏郎、佐藤健、目黒仁、菅谷裕子、齋藤慎、鈴木あつ子、鍛冶栄一、櫻井勇

### 4. 出席したオブザーバー

安藤隆幸（伊勢原市・商工観光振興課長）、  
石原孝造（神奈川県・文化遺産課・主事）

### 5. 事務局

鈴木教之（教育長）、山口譲（歴史文化推進担当部長）、立花実（文化財課長）

### 6. 会議書記

酒川崇生（文化財課主事）

### 7. 公開可否

公開

### 8. 傍聴者数

0人

### 《審議の経過》

午後3時開会

#### 1. あいさつ

#### 2. 議題

##### (1) 伊勢原市歴史文化基本構想の策定について

①歴史文化基本構想に対する意見とその反映 [資料1、資料2]

②「歴史文化基本構想」策定スケジュール [資料3]

[委員] 1ページの文化財保護条例の「全部改正」という文言が気にかかった。文言を修正するかどうかは任せるが。

[事務局] 全部改正という文言は行政用語。分かりやすく文言を修正する。

[委員] この委員会の役割は、日本遺産申請までなのか。

[事務局] この委員会の役割は本日までとなる。その後は事務局に委任していただく形になる。

[委員長] 日本遺産に落選した場合、歴史文化基本構想はどのような位置づけになるのか。

[事務局] この構想自体が市の意思決定。ないがしろにはしない。

(2) 「日本遺産」登録に向けて

- ① 「日本遺産」申請に向けた文化庁との調整状況
- ② 「日本遺産」登録に向けた作業スケジュール [資料3]
- ③ 「日本遺産」登録後の地域活性化に向けて [資料6]

[委員] 大山“まいり”の文言について「参り」と「詣り」の文言について統一することはできないか。

[事務局] 「詣り」に統一する予定。文化財サイトの文言を使用したか、表記が揺らいでいた。

[委員] 登録後、なにをやるのかというところを文化庁は知りたいと思う。

「平成大山講 PJ」で県から補助金を受けているが、補助金を有効活用される施策を考えていければいいと思う。

[委員] 小田急・神奈中グループで大山についてPRをしてきたが、近隣市の方でも知らない人が多い。まずは神奈川県の人に知ってもらってからだと思う。

### 3. その他

午後5時閉会

#### [配付資料]

資料1：伊勢原市歴史文化基本構想（案）

資料2：伊勢原市歴史文化基本構想(たたき台)に対する意見とその反映・新旧対照表

資料3：「歴史文化基本構想」策定・「日本遺産」登録に向けた作業スケジュール

資料6：「日本遺産」登録後の地域活性化戦略